

2018年10月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京style



～きつねうどん～

京都には2つの種類のきつねうどんがあります。甘い味が染みこんだ四角い油揚げの「甘きつね」と、甘い味がついていない短冊状に細く刻んだ揚げが載った「刻みきつね」です。この「刻みきつね」はもともとおちょぼ口で食べないといけないうまい舞妓さんが食べやすいようにと作られたメニューです。関西ではきつねは伏見稲荷大社の神の使いとされ、きつねの好物である油揚げが載っている「きつねうどん」は縁起が良い食べ物ということで人気があります。京都のきつねうどんは「しのだうどん」という別名があります。実はそれは安倍晴明に関係した伝説に由来しています。ある時、晴明の父、安倍保名（やすな）が大阪の和泉にある信太明神にお参りに行き、とても美しい女性に出会いました。後に二人は結ばれて、その子どもが晴明でした。数年後、晴明の母は人間の姿に化けたきつねであることが分かりました。母は晴明に「恋しくば 尋ねて来てみよ 和泉なる 信太の森の うらみ葛の葉」と言い残して自分の故郷、大阪和泉の信太の森に逃げ帰ってしまいました。幼かった晴明は父に連れられて信太の森に行き、母に、帰ってきて欲しいと説得したのですが、叶いませんでした。母親はその代わりに晴明に護符を授け水晶の玉を渡したといひます。そのお陰で、晴明は歴史に名を残すほど有名な陰陽師になり、6代の天皇の側近として仕えました。「信太」と呼ばれる理由はこの伝説話にあったのです。きつねの母親から生まれた人間はいないと思いますが、彼の人間離れした能力が誇張されて、この話がまことしやかに受け継がれたのかも知れません。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

応援団用品 のぼり 染め旗 横断幕 のれん 手拭い ハッピ
太鼓 祭礼幕 ちょうちん 神社仏閣幕 神社のぼり 社名旗
鈴緒 劇団幕 マーチングバンド横幕 タスキ 腕章
ピンバッジ 缶バッジ ワッペン 演台カバー



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス!

京都 平岩